



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月10日

上場取引所 東

上場会社名 クリヤマホールディングス株式会社

コード番号 3355 URL <http://www.kuriyama-holdings.com>

代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 服部 兵衛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 芦田 敏之

TEL 06-6305-5721

四半期報告書提出予定日 平成25年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	8,998	2.0	626	△10.4	702	△5.1	460	△4.5
24年12月期第1四半期	8,819	0.6	698	△4.1	740	△6.4	481	4.2

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 1,328百万円 (15.4%) 24年12月期第1四半期 1,151百万円 (39.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	42.84	—
24年12月期第1四半期	44.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第1四半期	27,426	13,136	47.7	1,219.22
24年12月期	25,304	11,990	47.2	1,112.60

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 13,095百万円 24年12月期 11,950百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	17.00	17.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	0.00	—	17.00	17.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	△0.8	950	△18.9	1,000	△22.4	650	△26.1	60.51
通期	35,000	5.5	2,000	8.5	2,100	4.9	1,400	10.8	130.34

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期1Q	11,150,100 株	24年12月期	11,150,100 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

25年12月期1Q	409,008 株	24年12月期	409,008 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期1Q	10,741,092 株	24年12月期1Q	10,741,092 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想と異なる場合があります。なお、上記の業績予想に関する事項については、添付資料の3ページを参照ください。

なお、平成24年10月1日に会社分割の方式により持株会社体制に移行しましたので、平成24年12月期以降の個別業績予想につきましては投資情報としての重要性が乏しいと判断し、記載を省略しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国が雇用環境改善や個人消費の持ち直しを背景に景気は緩やかに回復を続けているものの、欧州の景気は欧州債務問題や高い失業率を背景に弱い動きになっております。又、中国においては個人消費が伸び悩み、景気回復が足踏み状態となっています。このような中、日本経済においては、株高、円安を背景に個人消費の持ち直しや雇用環境改善等が見受けられ、今後の景気回復が期待されています。

このような経済環境下、当社グループの連結売上高は89億98百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は6億26百万円（前年同期比10.4%減）、経常利益は7億2百万円（前年同期比5.1%減）、四半期純利益は4億60百万円（前年同期比4.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[北米事業]

堅調な米国経済と為替円安を背景に北米のホース（産業用、農業用、飲料用等、多種多様なホースを取扱）の売上高は42億10百万円（前年同期比14.7%増）となり、営業利益は3億94百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

[産業資材事業]

建機顧客の減産（主に中国における需要減が影響）を背景に量産機械用資材の販売が減少したことから、売上高は17億87百万円（前年同期比20.5%減）となり、営業利益は1億82百万円（前年同期比48.3%減）となりました。

[建設資材事業]

道路橋梁及び港湾土木用資材の販売が増加した他、鉄道施設等で使用されるブレイルタイル等のオリジナル商品の販売が増加した結果、売上高は20億32百万円（前年同期比9.2%増）となり、営業利益は1億59百万円（前年同期比619.7%増）となりました。

[スポーツ施設資材事業]

主要取扱商品である「タラフレックス」（弾性スポーツ床材：国際バレーボール連盟 国際テニス連盟等認証品）と「モンドターフ」（人工芝：国際サッカー連盟認証品）の販売により売上高が6億52百万円（前年同期比9.0%増）となったものの、利益面では、受注競争激化により採算性が低下したことから営業利益は86百万円（前年同期比24.6%減）となりました。

[その他]

国内ビジネスホテル事業はインターネット販売の売上が好調なものの、中国の販売子会社が建機顧客の減産の影響を受け、量産機械用資材の売上が減少したことから、売上高は3億16百万円（前年同期比28.5%減）となり、営業損失は12百万円（前年同期 営業利益11百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて8.4%増加し、274億26百万円となりました。これは、主に現金及び預金が8億82百万円、受取手形及び売掛金が5億29百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.3%増加し、142億90百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が4億22百万円、長期借入金が5億52百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて9.6%増加し、131億36百万円となりました。これは、主に利益剰余金が2億77百万円、為替換算調整勘定が7億32百万円それぞれ増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末より8億82百万円増加し、47億1百万円となりました。主な理由は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は7億50百万円（前年同期は7億13百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益6億96百万円等が要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は1億31百万円（前年同期は1億42百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1億24百万円等が要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は1億7百万円（前年同期は8億24百万円の支出）となりました。これは主に長期借入れによる収入10億円が要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月15日に発表しました「平成24年12月期 決算短信」の平成25年度業績予想に修正はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(連結納税制度の適用)

当社及び一部の連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より連結納税制度を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,348,744	5,231,331
受取手形及び売掛金	5,230,277	5,759,931
商品及び製品	5,339,179	5,396,630
仕掛品	231,395	249,203
原材料及び貯蔵品	433,740	497,019
その他	551,285	563,586
貸倒引当金	△26,932	△23,537
流動資産合計	16,107,689	17,674,165
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,673,830	2,986,802
その他（純額）	2,893,454	2,821,308
有形固定資産合計	5,567,285	5,808,110
無形固定資産		
のれん	53,653	57,101
その他	192,990	251,595
無形固定資産合計	246,643	308,696
投資その他の資産	3,382,649	3,635,469
固定資産合計	9,196,578	9,752,276
資産合計	25,304,268	27,426,441
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,809,440	5,231,846
短期借入金	2,858,003	2,588,442
1年内返済予定の長期借入金	1,326,944	1,383,148
未払法人税等	155,234	234,617
賞与引当金	2,413	99,318
その他	841,502	744,088
流動負債合計	9,993,540	10,281,462
固定負債		
長期借入金	1,954,592	2,506,620
退職給付引当金	484,937	487,126
役員退職慰労引当金	223,696	249,123
資産除去債務	91,826	92,216
その他	565,045	673,791
固定負債合計	3,320,098	4,008,877
負債合計	13,313,638	14,290,340

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	783,716	783,716
資本剰余金	839,940	839,940
利益剰余金	11,131,160	11,408,719
自己株式	△124,280	△124,280
株主資本合計	12,630,536	12,908,095
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118,615	254,984
繰延ヘッジ損益	1,444	△49
為替換算調整勘定	△800,050	△67,303
その他の包括利益累計額合計	△679,990	187,631
少数株主持分	40,083	40,374
純資産合計	11,990,629	13,136,101
負債純資産合計	25,304,268	27,426,441

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	8,819,134	8,998,742
売上原価	6,508,152	6,594,474
売上総利益	2,310,982	2,404,267
販売費及び一般管理費	1,612,160	1,778,229
営業利益	698,821	626,037
営業外収益		
受取利息	6,065	6,622
受取配当金	1,328	240
為替差益	—	39,177
持分法による投資利益	55,974	46,047
その他	16,336	12,020
営業外収益合計	79,705	104,108
営業外費用		
支払利息	21,812	19,331
為替差損	8,472	—
その他	7,836	7,848
営業外費用合計	38,121	27,179
経常利益	740,405	702,966
特別損失		
固定資産売却損	426	—
固定資産処分損	1,241	315
投資有価証券評価損	—	4,646
ゴルフ会員権評価損	—	1,200
特別損失合計	1,667	6,162
税金等調整前四半期純利益	738,738	696,804
法人税等	256,304	236,208
少数株主損益調整前四半期純利益	482,433	460,595
少数株主利益	458	438
四半期純利益	481,975	460,157

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	482,433	460,595
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	133,218	130,283
繰延ヘッジ損益	849	△1,494
為替換算調整勘定	511,807	709,326
持分法適用会社に対する持分相当額	22,985	29,506
その他の包括利益合計	668,860	867,621
四半期包括利益	1,151,294	1,328,217
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,150,835	1,327,779
少数株主に係る四半期包括利益	458	438

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	738,738	696,804
減価償却費	111,463	117,055
のれん償却額	1,001	1,163
持分法による投資損益(△は益)	△55,974	△46,047
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,285	2,189
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14,733	△4,455
受取利息及び受取配当金	△7,394	△6,862
支払利息	21,812	19,331
為替差損益(△は益)	△615	△17,043
売上債権の増減額(△は増加)	△651,982	△392,632
たな卸資産の増減額(△は増加)	△157,540	242,489
仕入債務の増減額(△は減少)	711,298	262,232
その他	34,019	△9,934
小計	734,378	864,289
利息及び配当金の受取額	80,693	63,962
利息の支払額	△18,661	△16,278
法人税等の支払額	△82,451	△161,032
営業活動によるキャッシュ・フロー	713,959	750,940
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△105,000	△100,000
定期預金の払戻による収入	105,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△46,822	△124,592
有形固定資産の売却による収入	9,248	—
無形固定資産の取得による支出	△6,632	△2,399
投資有価証券の取得による支出	△43,753	△1,301
子会社株式の取得による支出	△50,000	—
その他	△4,236	△2,793
投資活動によるキャッシュ・フロー	△142,196	△131,086
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△261,580	△308,961
長期借入れによる収入	—	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△424,382	△413,302
配当金の支払額	△134,615	△165,932
少数株主への配当金の支払額	—	△146
その他	△3,725	△3,867
財務活動によるキャッシュ・フロー	△824,303	107,789
現金及び現金同等物に係る換算差額	150,943	154,944
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△101,597	882,587
現金及び現金同等物の期首残高	3,392,538	3,818,744
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,290,940	4,701,331

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	北米 事業	産業 資材事業	建設 資材事業	スポーツ 施設資材 事業	合計				
売上高									
外部顧客への 売上高	3,669,870	2,247,859	1,860,641	598,538	8,376,909	442,225	8,819,134	—	8,819,134
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,743	240,142	—	—	243,885	24,333	268,219	△268,219	—
計	3,673,614	2,488,001	1,860,641	598,538	8,620,795	466,558	9,087,354	△268,219	8,819,134
セグメント 利益	358,622	353,040	22,148	114,878	848,690	11,367	860,057	△161,236	698,821

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものはホテル事業及び中国事業であります。

2. セグメント利益の調整額△161,236千円には、セグメント間取引消去1,669千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△162,905千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	北米 事業	産業 資材事業	建設 資材事業	スポーツ 施設資材 事業	合計				
売上高									
外部顧客への 売上高	4,210,632	1,787,544	2,032,176	652,350	8,682,704	316,037	8,998,742	—	8,998,742
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,888	119,252	—	—	122,141	16,380	138,521	△138,521	—
計	4,213,520	1,906,797	2,032,176	652,350	8,804,845	332,418	9,137,263	△138,521	8,998,742
セグメント利 益又は損失 (△)	394,388	182,585	159,393	86,587	822,954	△12,077	810,876	△184,838	626,037

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものはホテル事業及び中国事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△184,838千円には、セグメント間取引消去△1,603千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△183,234千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。